

第10回放射線事故医療研究会・平成18年度緊急被ばく医療全国拡大フォーラム  
の開催について

- ・開催日：平成18年8月26日（土）
- ・場 所：長崎ブリックホール 3階 国際会議場  
（〒852-8104 長崎県長崎市茂里町2-38、TEL：095-842-2002）

**「第10回放射線事故医療研究会」**

時 間：9:50～13:00

テーマ：「チェルノブイリ事故から20年、回復期における被ばく医療の課題」

会 長：山下 俊一（長崎大学大学院）

参加費（当日受付）：《会場費》2,000円、《懇親会費》3,000円

申込み：所定の申込書（※）にて申込み。

（※会員：開催案内と共に送付致します、非会員：下記にお問い合わせ下さい）

内容（敬称略）：

9:45～9:55 開会挨拶 会 長：山下 俊一（長崎大学）

9:55～10:25 基調講演 「チェルノブイリ事故から20年；WHOの緊急被ばく医療対策と放射線プログラム」

座 長：前川 和彦（公立学校共済組合関東中央病院）

講 師：山下 俊一（長崎大学）

10:25～10:35 休 憩

10:35～12:15 パネル討論 「放射線災害回復期における被ばく医療」

座 長：鈴木 元（国立保健医療科学院）

座 長：明石 真言（独立行政法人放射線医学総合研究所）

「発表者・パネリスト」

①金 吉晴（国立精神・神経センター）

「長崎における原爆被ばくの精神影響について」

②鎌石 和男（財団法人放射線影響研究所）

「チェルノブイリ事故放射線汚染地区住民のリハビリテーションプログラム」

③児玉 和紀（財団法人放射線影響研究所）

「人体の長期的晩発影響について」

12:15～12:25 総 会

12:25～12:30 閉会挨拶 会 長：山下 俊一（長崎大学）

※懇親会（17:30～19:30）

問い合わせ先：放射線事故医療研究会 事務局（谷田部、太田）

〒105-0004 東京都港区新橋5-18-7

財団法人原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所 内

TEL：03-5470-1982、FAX：03-5470-1990

URL：<http://www.nsra.or.jp/JAMMRA/>（7月中旬開設予定）

E-mail：jammra@nsra.or.jp

**平成18年度緊急被ばく医療全国拡大フォーラム（第10回緊急被ばく医療フォーラム）**

時 間：13:30～17:00

テーマ：「実効性のある緊急被ばく医療体制の構築」

参加費：無料

申込み／内容：「緊急被ばく医療情報ネットワーク（REMnet）ホームページ（<http://www.remnet.jp>）」  
にてご確認下さい（7月中旬掲載予定）。

定 員：両会合とも250名

申込み締切：平成18年8月11日（金）\*但し、定員になり次第締め切らせて頂きます。

問い合わせ先：財団法人原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所（松尾）

〒105-0004 東京都港区新橋5-18-7

TEL：03-5470-1982、FAX：03-5470-1990

E-mail：remrc-remnet@nsra.or.jp